

## 不審電話に関する事例

京都府内において、厚生労働省職員の青木と名乗る男性から宇治市内の被保険者（84歳、女性）宅に電話があり、本人が対応した。

「医療費が4万円ほど返ってくるが、以前に送付した書類を見てくれましたか。」と問われ、「送られていない。」と答えると、「再度、2月に書類を送付するので、娘さん達と御覧になってください。」と言われた。

その際、生年月日、名前、取引銀行名も聞かれたため答えたが、電話を切った後に不審に思い、市役所担当課に電話したことにより、当該事案が全くの虚偽の内容であることが判明した。

**不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。**

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985 - 62 - 0921（業務課）